

学校教育目標「ふるさとを愛し、心豊かに、挑戦し続ける生徒の育成」

新温泉町立夢が丘中学校
令和6年11月20日(水)

熱誠

第9号



～3年生ふるさと学習「但馬牛の魅力を体験しよう」～ 11月7日(木)

畜産農家の植田秀作さん、畜産農家 U ターン奥澤佑太さんを講師としてお招きし、「但馬牛の魅力や価値を本物から学ぶ」学習に取り組みました。【生徒の感想より】牛との生活は9か月しかなく、一日一日の牛との関わりをとっても大切にしていることが伝わってきた●昔は家でも牛を普通に飼っていたことに驚いた●私たちも「但馬牛」の良さを発信していく必要がある●人と牛が共存する自然豊かなこの地域を守っていききたい●「但馬牛」を飼育している方の“誇り”を感じた●牛肉を食べるということは“牛の命”をいただくことであり、飼育している方の思いも知るべきだ●牛に触ってみると思ったより毛がふさふさで温かかった。



～3年生「幼児とのふれあい事前出前授業」～ 11月1日(金)



町保健福祉課による「思春期体験学習」の第1回目です。新生児・乳幼児の特徴や「オムツ替え」「衣服の着せ方・脱がせ方」について学習しました。その後、赤ちゃんの“人形”を使った「だっこ」や疑似体験をしました。20日(水)に第2回目として、“本物の”乳幼児・保護者とのふれあい体験を行いました。

【写真生徒談】「(人形の)赤ちゃんは思った以上に重いものだと感じた。本物の赤ちゃんとも優しくふれあいたい。」

～3年生「サイエンス・トライやる」～ 11月8日(金)

かがく教育研究所から講師を招き、理科の特別授業を行いました。テーマは「実験などをおし、電磁石やモーターの仕組みを学ぶ」でした。【生徒の感想より】身の回りでモーターが使われていることは知っていたが、どの部分にどんなモーターが使われているか知ることができた●説明だけでなく、自分自身で道具を使って実験ができ実験の楽しさやモーターの仕組みが良く分かった●コマの実験の話では、2日間もコマが回り続けていると驚いた。



＝1年生「ふるさと学習」＝ 11月1日(金)

照来地区と「奥八田地域づくり協議会」からそれぞれ講師をお招きし、歴史や文化、地域づくりについてお話を聞きました。少子高齢化が進む中、地域の課題と向き合いながらその解決に向けて取り組む様子が紹介されました。



＝2年生「トライやるアクション」＝ 11月8日(金)

2年生が地域の清掃ボランティアに取り組みました。北駐車場から「薬師湯」にかけての遊歩道で、落ち葉掃きや草取り・草刈り等を行いました。「トライやるアクション」は、「トライやる・ウィーク」で培った力を、地域の行事や活動に活かす取組です。



～2年生家庭科「調理実習」～ 10月30日(水)

魚を初めてさばく生徒がほとんどでしたが、手開きしたいわしを使いながら「つみれ汁」や「かば焼き」を作りました。【生徒の感想より】初めていわしを触ったとき、ヌルヌルとしていて落としそうになりました。いわしを手で開くことには少し抵抗があったけれど、やってみると思ったより“すいすい”できてよかったです。●「かば焼き」は少しカリッとしていて、「つみれ汁」はつみれがとてもふっくらしていました。また、しょうがの味もしっかりきいておいしかったです。



～第73回但馬中学校駅伝競走大会～ 11月5日(火) 豊岡市:神鍋コース

男子の「夢が丘 A」が9位、「夢が丘 B」が13位、女子の「夢が丘」が13位でした。男子は2年連続県大会出場とはなりませんでしたが、1・2年生も選手として出場しており、来年度へ期待が膨らみます。【中継所付近:5区の垣尾選手から6区の小椋選手へ】

